



子どもたちが、安心して過ごすことができる地域の居場所 「田崎げんきもりもりハウス」



「田崎げんきもりもりハウス」は、2021年7月21日に開所してやがて1年になります。場所は、熊本市立白坪小学校校区内の、熊本駅に近い住宅街にある古民家で、グリーンコープ生協くまもとの保育園、「げんきの森こども園」として使われていた建物です。

毎週月曜日、水曜日、土曜日の午後1時から5時まで、子どもたちが遊んだり宿題をしたり、自由に過ごせる場所として開放しています。4月9日（土）に訪問しました。

時間になると、「こんにちは！」と元気な声がして、女の子が2人遊びに来ました。玄関で手を消毒し、ノートに名前を記入します。すぐに滑り台で遊び始めました。次に、男の子が兄弟2人でやってくると、4人で鬼ごっこが始まりました。女の子たちと、兄弟のお兄ちゃんは同じ小学校の同級生。その後、同級生の男の子がもう1人加わり、5人がそれぞれ好きな遊びをして過ごしていました。



室内の遊具で♪

この日は、子ども食堂プレオープンで「ちらし寿司」が準備され、スタッフの皆さんと一緒に食べ始めた子どもたちは「おいしい！」とパクパク。グリーンコープの食材を使った「ちらし寿司」には、敷地内の畑で採れた“さやいんげん”も。「里芋の甘味噌和え」と「お吸い物」も付いていました。



毎月第2土曜日はおいしい食事を提供します！

食後には、敷地内の畑で落花生の種まきをしたり、室内で滑り台やトランプや人生ゲーム、ビーズ遊び、庭で砂遊びをしたりして楽しんでいました。汗をかいた子どもたちは、麦茶やグリーンコープの「産直びん牛乳」で喉を潤し、びん牛乳を飲んだ子どもたちは「めっちゃおいしい！」と笑顔でした。

スタッフの皆さんは子どもたちを常に見守り、必要な時には一緒に遊びながら、子どもたちの安全に配慮していました。

遊びに来てね！
待ってま〜す♥

写真左から、津奈木さん、茂村さん、吉岡さん、一ノ瀬さん



庭で砂のケーキづくり



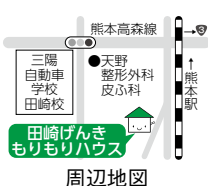
落花生の種まき



人生ゲーム！

田崎げんきもりもりハウス

熊本市西区田崎1丁目5-12 ☎096-227-6520



対象は、小学生以上の子どもたちです。1人でも、お友だちと一緒にでもOK。絵本や本を読んだり、オセロや将棋をしたり、宿題もできます。グリーンコープの安心・安全なおやつを食べたり、飲み物を飲んだりすることもできます。運営は、「グリーンコープこども基金」を財源としています。

もくじ

1:「田崎げんきもりもりハウス」/ 2~3: 2022年度地域サークル助成団体決定 / 4~5: 2022年度地域総代会報告 / 6: 自生遺伝子組み換えナタネ汚染調査活動報告 / 7: こんにちは！ワークーズです、市民電力関連 / 8: ふくし情報でんわ、わたしとグリーンコープ、カタログ回収率報告、おたより募集、編集者だより

2022年度 地域サークル助成団体が決定しました

地域サークル名	所在地	活動目的・内容
Libro e musica (リスロ エ ムジカ)	合志市	ピアノのバックミュージックが流れる中で、絵本の読み聞かせをしています。より自然にストーリーの中に入りやすくなり、音楽にも親しむことができます。絵本を通して想像力豊かな子どもが増えてほしいと思い、活動しています。
コミュニティ・スペース 「子どもの城」運営グループ	八代市	「八代なかよしおもちゃ図書館」「やつしろ子ども劇場」を中心に、子育て中や子育て支援に関わる個人や団体が集い、情報交換や協力し合うことを目的に活動しています。熊本労災病院小児科病棟へのおもちゃの寄贈、壁面装飾や手作りおもちゃ教室などを行っています。
てしごと	熊本市	手仕事を通して、物を大切にすること、再利用の方法を考え、手作りの良さを広め、使い捨ての暮らしを見直すことを目的に、手仕事をしながら情報交換を行い、地域で暮らしていく知恵を学び合う活動を行っています。
Good Job!	熊本市	無業の若者の活動支援と居場所作りを目的に、交流会や社会性を身に着けるための学びや体験活動として、地域美化や清掃などのボランティア活動、職場体験など、無業の若者にステップアップの場を提供する活動を行っています。
くるくるひまわり	菊池郡	子育てをしているパパとママが情報交換をしたり、親子の絆を深め、子ども同士で遊ぶことで、家族で気分転換をします。子育ての心配事や悩み事を誰かに聞いてもらい、気持ちが軽くなることで子育ての視野が広がり、有意義な時間を過ごせるように活動しています。
子育てサークル 和く和く	玉名郡	親子の笑顔が増える、子育ての悩みが軽くなる講座・交流会・イベントを行い、親子で和やかな雰囲気の中で学び、楽しめる活動を行います。子どもの食講座やおむつなし育児座談会など、日頃のお世話が豊かで楽しいものになるような学びを提供しています。
ワールドフレンズ天草	天草市	天草に暮らす人と天草を訪れる人が、お互いの国籍・文化を尊重し合える多文化共生の考えを広めるとともに、多文化共生のネットワーク作りを行っていくことを目的に活動しています。地域の小学校に地元在住の外国人と出向き、異文化紹介と国際交流を行っています。
菌ちゃん 元気やさい作りの会	宇土市	土中細菌（菌ちゃん）の力を借りて土作りをし、ミネラルやビタミンが豊富で元気な野菜を作り、それを食べて健康な身体作りをすることを目的に活動しています。ごみの減量に寄与し、循環型社会をめざす活動をひとりでも多くの人に広げたいと考えています。
学校応援団「さくら会」	山鹿市	子どもたちの幸せと、そのための奉仕を推進することを目的とし、先生方や子どもたちと一緒に学校をより良くしていくために活動しています。花壇の整備や保健室での手芸活動、読み聞かせ、年度末のお楽しみ会、放課後パトロールなどを行っています。
さくら✿くらぶ	熊本市	グリーンコープ商品を中心に、料理、洗濯、掃除など生活に関することを安全に簡単にできるように楽しく学びます。近所の方や友だちを誘って交流することで地域の輪を広げ、地域の絆で防災意識を高めていきます。
NPO法人 ころの サポートセンター・ウイズ	菊池郡	女性という立場であることを分かち合い、違いは大切にしながら「ひとり分を生きる」ことを考えていきます。身近な人とのより良い関係を作るための講座を開催し、講師の話を聞いた後に語り合うなど、コミュニケーションのスキルアップを図っています。
子育てネットワーク 「縁側 moyai」	熊本市	「ママたちをつなげることでママたちを笑顔に、そして子育てを苦しいものではなく楽しんでもらえるように」との想いのもと、皆で集まるサークル活動（週1～2回の縁側開放、週末イベントなど）を行い、ネットワークを周知するためのイベントも開催します。

グリーンコープは、地域で組合員やその仲間が集い、子育てや福祉、環境など、さまざまなテーマのもと活動している自主サークルを応援しています。

2022年度の助成が決定した24団体を紹介します。助成金額は1団体あたり年間3万円です。活動目的・内容については、助成申請書から抜粋しています。

地域サークル名	所在地	活動目的・内容
さし子教室	八代市	仲間と作品作りをして心豊かに、また、活動を通して地域の人とのつながりを深くし、地域を元気にすることを目的としています。地域のイベントなどで作品を展示し、「令和2年7月豪雨」災害支援では「さし子サロン」を開催し、作品も展示します。
あそカッパ会	阿蘇郡	子育て中のお母さんたちが主役になり、子育てを楽しみながら子どもたちの心の成長の手助けをします。また、メンバーのストレス発散、情報交換、さまざまな学びの場となるようにします。子どもたちが年齢に応じて活躍でき、大人も楽しめる活動を行っています。
育児サークル HUG	熊本市	HUGには「抱く」と「はぐくむ」の2つの意味が込められています。母乳育児に関心を持ち、実践している親子の交流を図るとともに、社会に対して母乳育児への理解を求め、楽しみを見出せる子育てを実践することを目的として活動しています。
まなびのわ	菊池郡	シュタイナー教育を取り入れながら、子どもと大人がともにまなび、すべてのいのちとともに生きる感性と力を育みます。シュタイナー教育に基づくエポック授業を中心に、歴史の授業や季節のテーブル作り、自然な素材を生かした手仕事、お誕生日を祝う会を行います。
ぱーぷるヒゴタイ	熊本市	暴力被害を受けた女性と子どものための心理教育プログラムを実施することにより、DV被害者である女性と子どもの回復をサポートし、暴力をくい止めていくことを目的としています。ひとりでも多くの子どもを暴力や虐待から救うため、学習のための講演会を開催します。
秋桜会	阿蘇市	熊本地震を実体験した仲間が日々の暮らしの中で復興を考え、行動を起こし、社会に貢献することで、さらに心豊かに生き抜こうとする活動方針のもと、フリーマーケット、マルシェなどを開催したり、心の健康作りを目的としたヨガや里山散策などを行っています。
モグ	菊池郡	組合員間でお気に入りのグリーンコープ商品の情報交換をすること、料理などの生活の知識を高めることを目的に活動しています。2～3ヶ月に1回集まり、グリーンコープ商品の試食を行い、食べものや料理について学び、組合員の交流・情報交換を行っています。
保育を語る親の会・ さんぼ	熊本市	保育園児・保育者・保護者（3保：さんぼ）がつながり、すべての子どもたちが平等に保育を受け、心豊かに健やかにのびのびと育ち合う環境を作ることを目的に、生活のヒントとなる学習会やデイキャンプなどの交流会、保育についての勉強会などを開催しています。
健学会	熊本市	コロナ禍で体力も気力もダメージを受ける今だからこそ、コロナ対策をしっかりと行い、ストレッチ体操やリンパ体操などで体の状態を知り、一緒に活動することで心と体を元気にしていきます。地域の一人暮らしの方へ声掛けをし、サークルの輪を広げたいと思います。
子育てサポートクラス	熊本市	それぞれの趣味や知識を活かし、地域の子ども食堂や学童・子ども会などで、体験や経験を増やしたり、手芸作品の提供や作り方の指導をしたりすることで、子育てのサポートや地域のコミュニケーション作りを図っています。
暮らしの手仕事会 こびと	熊本市	昔から受け継がれてきた暮らしの中の手仕事は、日本の四季によって鮮やかに彩られてきました。日本人の自然に寄り添う暮らしの大切さを学ぶ活動をし、便利な世の中で忘れられている暮らしの知恵を学び、真の豊かさについて考えるきっかけ作りを目指します。
こどもあそび隊	熊本市	こどもが自由なあそびを安心して経験できる機会を作るため、あそびがこどもにとって身体的、社会的、認知的、感情的、精神的発達の本質的な構築要素であることを念頭に、文化のおよび芸術的活動に関する権利をこどもが享受できるよう、創造的な活動を行います。

地域に寄り添った“サステナブルな暮らし”を目指していきます！

2022年度からグリーンコープ生協くまもとは、2つの地域本部でスタートしました。

2021年度の事業・活動・決算の報告、2022年度の方針・予算が提案され、審議・検討のうえ、地域の総代によって承認されました。

西地域本部

5月17日(火) オンライン (Zoom)



グリーンコープ生協くまもと本部に設営したサテライト会場

組合員総数：35,561人 (2021年11月現在)
総代定数：146人
出席者数：44人
委任状：71人



チーム西、一致団結して頑張ります！

チーム西、一致団結して頑張ります!!

地域理事長 八木 佳奈



この度、県北、県央西、県南地域本部がひとつとなり、新しく西地域本部として誕生した最初の地域理事長をさせていただきますことになりました。2地域本部制となり、新しいカタチでスタートした地域委員会（配送センター毎）での組合員活動。まだ始まったばかりなので、迷うことや悩むことがあるかもしれませんが、それぞれの地域性を活かし、仲良く楽しく活動を進めていきたいと思っております。

そして、「夢ヲかたちに」するために、今年度1番の目標は活動組合員を増やすこと！仲間づくりを特に頑張りたい。関係する組合員を増やします！

総代会の様子

『くまもと森都心プラザ』での開催を予定していましたが、コロナ禍の状況から、やむなくオンラインでの開催としました。西地域本部としては、より地域に寄り添い、センター毎に地域委員会を開催して、地域の夢を実現できるように、みんなで深く話し合いたいと思っています。総代の皆さんには見守っていただきたいです。2022年度に向けては、委員を増やすことを1番の目標とします」と八木地域理事長から挨拶があり、パワーポイントを使っての活動報告、事業および決算報告の後、質疑応答に入りました。



《床次さん (鹿本センター)》「鹿本センターの1次決算で、事業剰余が約2,500万円あるのに、当期剰余がマイナス364万円になっているのは、どういうことでしょうか」

《高田常務》「管理本部と相談して、後日回答します」



《長尾さん (県南センター)》「総代会当日までに予備知識を入れたのですが、送付される議案書が厚く、高齢なのでよく理解できていません。問題が何だったのかなど、端的に表現できないでしょうか。障がい者や高齢者など、いろいろな人が参加できるのがグリーンコープ。もっと誰にでもわかるように工夫してほしいです」



《八木理事長》「今後そうできるように検討していきます」

《藤本さん (県南センター)》「水俣の保安林に風力発電の風車が64基も建設されるという情報を届けたら、すぐに反応してもらい、とても嬉しかったです」

《馬淵地域委員長》「情報をいただけて良かったです。現地を見に行きましたが、あとは水俣の方がどう思われるか、どう動かれるかだと思います」



東地域本部

5月10日(火) 熊本市国際交流会館



組合員総数：21,057人 (2021年11月現在)
総代定数：114人
出席者数：25人
委任状：72人



皆さんと一緒にワクワクな1年に！

今年度は少しずつリアルでの取り組みも増やしていきたいと思っています。グリーンコープのことを知らない方も地域にはまだまだいらっしゃいます。東地域本部では、今年度も組合員や地区委員を増やす仲間づくりや、取り組みにも力を入れていきます。グリーンコープに集うすべての人が、気軽に参加できて「楽しかった!」「参加して良かった!」と思ってくただけるような新しい取り組みにもチャレンジできたらと思います。

地域理事長 株元 知子



県央東地域本部から東地域本部に名称を変え、新たなスタートを切りました。コロナ禍で思うような活動ができずにいますが、それでも昨年度は、地域の中学校で「グリーンコープが実践しているSDGs」についてお話しをしたり、理事・委員研修として産直生産者「肥後やまと」の皆さんと交流し、収穫体験を行ったり、親子で楽しめるように工夫を凝らしたオンラインのメーカー学習会を祝日に開催するなど、できることを考え、楽しく活動をしてきました。

総代会の様子

「3年ぶりに会場に集まり開催できたことを本当に嬉しく思います。今年度、グリーンコープ生協くまもとは地域化に伴い大きな変化の年になり、今日は新しい地域本部がスタートする最初の地域総代会となります。皆さんと共に新しい地域本部を元気よくスタートさせたいです」と、会の冒頭で株元地域理事長が挨拶。議案審議が始まり、諸々の活動報告に続いて地域化についての報告まで終了したところで、質疑応答に移りました。



《後藤さん (しみず地区)》「日頃からいろんな思いがあるので、年に1~2度ほど、組合員にアンケートを取ったらどうでしょうか」



《株元地域理事長》「コロナ禍で、残念ながら皆さんとお会いすることも皆さんの声を聞く機会(グリーンズカフェなど)もなくなってしまいましたが、ご意見などはお手紙にして、ぜひ配達時に届けてください。アンケートは地区だよりなどで対応していきますね。これから“withコロナ”を意識した活動を計画していきたいです」



《江良さん (大江・水前寺地区)》「世界規模の事件が多発していて、心配しているのが物価の上昇であり品不足です。減反している小麦や米など、国産の作物(農業)を推進して守ってほしいです」



《株元地域理事長》「国産の需要が高まり、価格は上昇していくと思います。作って儲かって生活していける持続可能な農業を支え、生産者を守りたいです。今後も継続して学校給食にアプローチしていきます。利用者が増えれば作る人も増えますので、私たちも継続して利用していきましょう」

《齊藤さん (しみず地区)》「福祉活動委員会総括の中の学習会報告に、心が震えるほど感動しました」

《廣末福祉活動委員長》「お褒めに与り、光栄です。ありがとうございます」

こんにちは!ワーカーズです

マスク生活になってどのくらい経ったでしょう。冬のマスクは暖かくなり、着けていられますが、夏のマスクは大変です。ケア先に着き、まずご挨拶をして調理や掃除、オムツ交換などに取りかかります。入浴介助ともなると、さらに額からの汗もプラスされクタクタです。それでも利用者さんにウィルスを運ぶ訳にはいかないという一心で乗り越えています。これからも体の一部として着用するであろうマスク。「お風呂に気持ち良かった」と利用者さんに思ってもらえるように、介護者として、これからもマスクと共生していきます。(しかし……なぜ痩せない?)



労働協同組合たすけあい
ワーカーズひとつ
ふくしサービスセンター
おおきな木
松野 美由紀

ふくしサービスセンター おおきな木 (訪問介護)

1988年に水俣市で「子育て支援」のワーカーズからスタートして、2000年の介護保険制度のスタートから高齢者福祉に関わり、現在に至っています。事業所の名前「おおきな木」の由来は、アメリカの絵本作家シェル・シルヴァスタインの原題「The giving tree」を翻訳した絵本「おおきな木」によるものです。出会った人に大きく包み込む様な穏やかさを持って接し、またホッとできるような存在でありたいと願っています。

営業時間：9:00~18:00 (月~金) スタッフ数：19人 (介護福祉士・旧ヘルパー 2級他)
所在地：水俣市栄町2丁目1-38 電話：0966-62-0579 FAX：0966-62-0626

「グリーン電力出資金」出資のご協力をお願いします



原発に頼らない電気を自らの手で生み出そうと、組合員の皆さんへ「グリーン電力出資金」への出資を募って、市民発電所の建設、他団体と共同するなどして、自然エネルギーの発電所を広げています。現在22ヶ所の発電所が実現しています。グリーンコープ生協くまもと管内でも、「杖立温泉熱発電所」「馬洗瀬小水力発電所」「菊池太陽光発電所」「グリーン未来ソーラー (10ヶ所)」があります。*「グリーン未来ソーラー」は、くまもとにあるグリーンコープの施設の屋根にソーラーパネルを設置して発電された電気の売電収益の一部を、水俣病事件の継承と熊本地震からの復興のために役立てられています。

- ☆1,000円×10回…1万円から出資できます。
- ☆電力出資金は10年間、お預かりしてお返しします。
- ☆脱原発社会を実現させるため、ご協力をお願いします。
- ☆「グリーン電力出資金」のお申し込みは、担当者またはセンターへご連絡ください。

「グリーンコープでんき」担当常務 高田 幸



「グリーン電力出資金」 グリーンコープ生協くまもとの 出資状況

5/16現在 125,734,000円
目標 316,533,186円

「グリーンコープでんき」 グリーンコープ生協くまもとの 申込状況

5/27現在 753件
2022年度目標 1,000件



「グリーンコープでんき」 申込書請求は…

共同購入申込書の特別申込 (4桁記入) 欄に申込番号 **3995** と数量を記入し、ご提出ください



自生遺伝子組み換えナタネ汚染調査活動報告

2005年から毎年、自生遺伝子組み換えナタネ汚染調査活動を行っています。今年度は、県内各地で組合員を中心に合計90ヶ所の調査をし、下記のように2検体陽性反応が検出されるという結果になりました。この調査は、輸入ナタネの種子の飛散や虫などによって交雑し、遺伝子組み換え作物の汚染が広がってしまうことを懸念して始められたものです。毎年、多くの組合員が参加し、市民による調査監視活動として定着しています。これからも、安心・安全な食べものを守っていくために、調査活動を続けていきたいと思ひます。 グリーンコープ生協くまもと 理事長 小林 香織

八代市では自生遺伝子組み換えナタネの陽性反応が2ヶ所で検出されました

2022年度県南センターエリアでは、各地区運営委員会での調査の他、八代市、熊本県議会議員の磯田事務所で例年通り調査が行われました。33ヶ所 (本部での調査含む) で調査を行い、磯田事務所で調査された1検体からラウンドアップ耐性の陽性反応が検出されました。さらに磯田事務所から、陽性反応検出の近くに生えていたもう1本が県南センターに持ち込まれ検査したところ、同じく陽性反応が検出されました。地点の様子は、トラックの往来が多い農免道路で、飼料輸送のトラックの往来が多いところでした。単なるごぼれ落ちだったのか、汚染が広がっているのかわかりませんが、毎年行っている調査の大切さを痛感しました。



調査をする磯田議員

(報告書より)

プラカードで
調査をアピール▶



ナタネと
検査キット▼



検査の結果、
左側のラウンド
アップの試験紙が
陽性反応検出

2021年度に引き続き2022年度も、自生しているナタネの調査を11ヶ所で行いました。

今年度は採取から検査まで、インターン生の学生と一緒に調査活動を行い、陽性反応が2ヶ所から出たことは驚きでした。遺伝子組み換えナタネが自生していることなど全く知らない学生でしたが、次世代を担う若者と調査活動を行えたことは、今後の「食の安心・安全」を考えてもらうきっかけになったのではないかと思います。

「身体をつくる食べもの」を本当に大切に考えていかないといけないし、そのことを伝えていくことが、私たちの大切な役割だと思っています。

熊本県議会議員 磯田 毅さん

「グリーンたいむ」での募集に応募し、調査活動に取り組みました

初めて調査活動に取り組みました。検査の結果は陰性でした。日頃から、無農薬野菜や有機農法に関心があり、今回応募しました。思っていたより調査が簡単にできることが分かり、自分だけでも気になるところのナタネを調べることができるようになると思いました。私たちが、安心して食べものを選ぶことができるように、正しい食品表示をしてほしいと思います。多くの方に、「自分が食べるもの」について関心を持ってもらいたいと思いました。



3月9日(水)ナタネ採取の様子

宇城市 徳永 美由紀さん

2022年度も「遺伝子組み換え作物反対」の署名活動に取り組みます

10月末を目処に回収締め切り日を設けた署名用紙を、組合員へ配布して署名の呼びかけを行い、集まった署名と要望書を行政にお届けする予定です。署名の取り組みにご協力をお願いします。



生活まるごとなんでも相談できます

ふくし情報でんわ



悩むよりもまず電話。福祉に関して気軽に相談できる窓口です。情報でんわ担当者の研修も年に数回行っていきますので、どんなことでもお気軽にご相談ください。

電話番号は毎月8面右下の「もしもし電話コーナー」に掲載しています。

- ♡行政の福祉制度やサービスの案内
- ♡介護保険に関する案内
- ♡障がい福祉に関する案内
- ♡民間の福祉サービスの案内
- ♡グリーンコープの地域福祉サービスの案内
- ♡子どもの福祉に関する案内
- ♡福祉生活用品の案内、申し込みの受付

グリーンコープ生協くまもと
カタログ回収率

4月分 59.7%

回収した
カタログの重さ
44,780kg
↓
6ロール入り
トイレットペーパー
14,926袋分

どどんカタログを出しましょ

おたより募集

おたよりの内容は、グリーンコープに関することなら何でもOK。あなたのグリーンコープへの思いや意見などお届けください。ハガキに住所・名前・電話番号を記入の上「おたより募集コーナー」と明記し、〒860-0056 熊本市西区新土河原二丁目一「グリーンコープ生協くまもと 本部組合員事務局」宛にお送りください。文字数は200字以内。ペンネームも可。掲載者には、いちおしのグリーンコープ商品を進呈します。

みなさんからのおたより 待ってまーす!



わたしとグリーンコープ



西地域本部

いづみ地区運営委員会

委員長 今田 賀代子

我が家がグリーンコープを 通して学んだこと

知人と話していると「いろいろよく知っているね!情報源はどこ?」とよく尋ねられます。それは18年間の地区委員の活動経験から得た知識です。安心・安全な食べものを求めて加入しましたが、気がつけばたくさんの仲間とたくさん情報を得ていました。息子たちも、親から離れて大泣きした託児の初体験から始まり、料理教室や収穫体験など、グリーンコープでのさまざまな経験を通して、大切なことは何かを見極める力や、自分で選択する力が身に着いたと思います。

春から一人暮らしを始めた息子に「困っていることはないか」と訊ねると「家の牛乳が飲みたい!家と同じ調味料はどこで買える?」と家の味(グリーンコープの味)が恋しくてたまらない様子でした。当たり前のように食べていたことが、そうではないことに気づいたようです。これからも食べものを通して、命の大切さや、それを守るために必要なことは何か判断できる「一人」となってくれることを願っています。

もしもし電話コーナー



お金の問題で困っていませんか?
まずはお電話下さい
生活再生相談室
☎096-243-2100

開設曜日…月曜～金曜
第3週は月曜～土曜
開設時間…9時30分～18時

生活まるごとなんでも相談できます
ふくし情報でんわ
☎0120-540-294

開設曜日…月曜～金曜(祝日は休み)
開設時間…10時～16時
携帯電話の方は096-337-7226

**グリーンコープ
葬祭サービス**
24時間受付・年中無休
☎0120-222-782

「自然庵」との協働事業です。葬儀だけではなく、相続問題やお墓、供養、法事についての相談なども受け付けています。

GREEN
くらしアップ情報誌「くまもと」
☎0120-51-8141

自動車学校、引越など、お気軽にお問い合わせください。
受付時間…9時～17時30分



分、お友だちから「アジサイ」の切り花をいただきました。自宅には庭はないけれど季節を感じたいので、そのアジサイを鉢に挿し芽をしました。水やり・肥料・愛情をかけて育て、1年目で見たが見事に美しいピンク色の花をつけて咲いてくれました。梅雨は鬱陶しいと思ってもありますが、雨に潤ったアジサイは季節を感じさせてくれます。

次は「ひまわりプロジェクト」のひまわりで盛夏を楽しむ予定です。
(緒方)

発行 グリーンコープ生活協同組合くまもと

発行責任/理事会	■県北地域本部	13,008名
編集/広報室	■県央東地域本部	26,222名
発行所/〒860-0056	■県央西地域本部	18,365名
熊本市西区新土河原2丁目1-1	■県南地域本部	7,572名
☎096-324-8118(代)	合計	65,167名
FAX 096-324-8123	(5月25日現在店舗組合員を含む)	
印刷所/ホープ印刷機		

グリーンコープ生協くまもとのホームページ (<http://greencoop-kumamoto.jp/>) に最新情報更新中! ぜひアクセスしてください。携帯電話は、こちらのQRコードよりアクセスできます。➡

